

2014年2月 関東甲信 大雪災害シンポジウム

— 首都圏の大雪被害の実態から今後の対策を考える —

日時：2014年8月7日（木） 13時30分～16時30分

会場：日本青年館 中ホール 東京都新宿区霞ヶ丘7-1

参加無料

JR中央・総武線各駅停車「信濃町」駅より徒歩9分
JR中央・総武線各駅停車「千駄ヶ谷」駅より徒歩9分

地下鉄銀座線「外苑前」駅3番出口より徒歩7分
都営地下鉄大江戸線「国立競技場」駅A2出口より徒歩7分

開催挨拶 和泉 薫／特別研究促進費 研究代表者

調査研究活動の経緯・概要

河島 克久／新潟大学災害・復興科学研究所

I 講演

1. 大雪災害報告

・平成26年豪雪と政府の対応

藤條 聡／内閣府政策統括官(防災担当)付企画官

・平成25年11月からの大雪による農林水産関係被害等 について

中東 一／農林水産省経営局総務課災害総合対策室長

・道路・交通関係への大雪被害

吉田 敏晴／国土交通省道路局国道・防災課道路防災対策室長

2. 調査チームから調査結果の報告

・道路・交通災害

福原 輝幸／福井大学大学院工学研究科

・建築被害

高橋 徹／千葉大学大学院工学研究科

・雪崩災害

上石 勲／防災科学技術研究所雪氷防災研究センター

・農業被害

森山 英樹／農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所

・生活関連

沼野 夏生／東北工業大学工学部



II パネルディスカッション

「大雪災害の実態を踏まえた今後の 雪対策の在り方」

・コーディネーター

上石 勲／防災科学技術研究所雪氷防災研究センター

・パネラー

大雪で苦労した自治体代表(群馬県, 山梨県)

鈴木 猛康／山梨大学地域防災

・マネジメント研究センター センター長

調査チーム代表

(和泉 薫 沼野 夏生 福原 輝幸 森山 英樹 高橋 徹)

閉会挨拶 沼野 夏生／日本雪工学会 会長



主催：文部科学省科学研究費補助金(特別研究促進費)大雪災害調査研究グループ

後援：内閣府政策統括官(防災担当), 農林水産省, 国土交通省道路局,

防災科学技術研究所雪氷防災研究センター, 新潟大学災害・復興科学研究所,

山梨大学地域防災・マネジメント研究センター, 日本雪工学会, (公社)日本雪氷学会

お問い合わせ先：上石 勲／防災科学技術研究所雪氷防災研究センター TEL (0258)35-8936